

総務文教常任委員会活動レポート

開催日：令和6年2月11日(日)

開催場所：1・2号委員会室

中標津消防団様との懇談会

中標津消防団団長、副団長、第1・第2・第3分団長、女性消防団部長、中標津消防署長の7名に出席いただき、初めての懇談会を開催しました。

日頃より、地域住民の安心安全のために訓練を重ねながら、防災活動にご尽力をいただいているところですが、団員のなり手不足が課題となっており、現在の消防団員の充足状況と活動状況等を伺いました。

1. 団員の充足状況及び課題

- ・定員130名に対し、現在109名で毎年人数は減っています。なり手がいないことに加えて、仕事の都合などで出勤実績が少ない団員が退団する場合があります。
- ・コロナ禍以前は、総会の折りなどに団員の懇親会を開催し、団員間の親睦を深めたり、新たな団員の情報交換を行っていましたが、最近はこうした懇親会を開催できていない実態です。

2. 分団ごとの活動状況

第1分団：活動地域は市街地です。昨年のじゃがいも伯爵まつりに消防団のPR活動で初めて参加し、消防車の散水実演、女性団員の協力を得た牛乳パックの手作り工作など大変喜ばれました。今後も継続したいと思います。
4月から団員の紹介で20代2名が入団する予定です。

第2分団：活動地域は武佐地区全般です。酪農をされている方が多く、実火災の時には多く集まってくれるので、なるべく訓練にも参加してもらうため、春から夜間訓練を行う予定です。

第3分団：活動地域は計根別、養老牛、西竹方面で、団員の多くが農協職員です。分団の懇親活動ができないのが課題です。また、団員の報酬が銀行振り込みになったため、集金業務が負担になっています。

女性消防団：2015年に発足し、現在11名で活動しています。自分たちで作った防火の紙芝居を使って、幼稚園、保育園、こども園を訪問し、園児たちに防災の大切さを伝えています。春と秋の火災予防運動では、団員手作りの防火お守りを配って街頭啓発活動をしています。

【主な質疑】

委員：火災発生時の連絡と集合体制はどのようになっていますか？

消防団：消防署から団員の携帯電話に連絡が来るので、分団詰所に集合し、人数がそろった段階で出動します。

委員：団員募集の広報活動はしていますか？町の広報紙や議会だよりに募集記事を掲載してはどうですか？

消防団：募集の広報はしていません。以前、広報紙等に載せても全く反応がなく、クチコミで誘っている状況です。町職員や議員にもぜひ団員になっていただきたい。

委員：毎回訓練の記録写真を撮っているとのことですが、SNSで発信してみてもどうですか？

消防団：団員にSNSをできる人がいるのかわかりませんが、検討します。

令和6年4月の中標津町議会の防災力アップ講座には、女性団員による防火紙芝居の紹介をしていただくことなど提案し、懇談会を終了しました。

消防団の皆さん、お忙しいところありがとうございました。